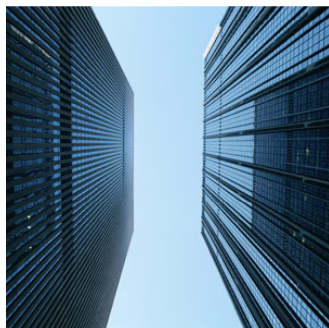




GCAサヴィアングループ株式会社

2011年12月期（1月－12月）決算説明資料

2012年2月15日

2011年12月期 業績のご報告

2011年12月期の総括

- 営業利益はファンド非連結で前期比4倍超の9.79億円、ファンド連結ベースで前期比2倍超の42億円となり、最終利益はほぼ損益トントンであった前期から5.3億円と回復した。
- 米国、インドの日本関連クロスボーダーにおいてリーグテーブル第1位となり、クロスボーダーに強い当社の存在感を示した。
- 受注面では、日米クロスボーダーのみならずインド・中国をはじめとするアジア案件増加で昨年度末から受注案件数は堅調。
- 米国のインターネット関連のM&Aリーグテーブルで第1位となった。
- 米国においては弊社が得意とするハイテクセクターのM&A市場は活発。引き続き順調な受注状況を維持している。
- 日本国内で最大の倒産案件であった林原で売り手FAとして弁済率90%という成果を残した。
- メザニンでは第3号ファンドのファンドレイジングに成功。2011年はCCC等の大型MBOに関与。

2011年12月期の業績

- 2011年12月期は、営業利益及び純利益において大幅に改善
(営業利益で1,880百万円→4,225百万円、純利益で38百万円→533百万円)。

ファンド連結	対前年同期比				(単位 :百万円)
	実績 ⁽¹⁾				
	2011	率	2010	率	
売上高	14,950		14,947		0.0%
営業利益	4,225	28.3%	1,880	12.6%	124.7%
純利益	533	3.6%	38	0.3%	1302.6%

業績予想達成率			(単位 :百万円)
業績予想 ⁽²⁾			
2011	率	達成率	
17,102		87.4%	
5,070	29.6%	83.3%	
953	5.6%	55.9%	

ファンド非連結	実績					増減率
	2011	率	2010	率	増減率	
	2011	率	2010	率	増減率	
売上高	7,972		8,099		(1.6)%	
営業利益	979	12.3%	213	2.6%	359.6%	
純利益	499	6.3%	20	0.2%	2395.0%	

業績予想		
2011	率	達成率
9,949		80.1%
1,643	16.5%	59.6%
917	9.2%	54.4%

注(1) 2011年実績の平均為替レート: ¥79.84/US\$および¥128.06/GBP
 2010年実績の平均為替レート: ¥87.81/US\$および¥135.60/GBP
 (2) 2011年業績予想の平均為替レート: ¥85.00/US\$および¥135.00/GBP

2011年12月期の業績 – ドメイン別売上

対前年同期比

(単位:百万円)

	実績 ⁽¹⁾					
	2011 累計	率	2010 累計	率	増減率	
売上高						
アドバイザー						
日本	3,512		3,066		14.5 %	
米国	3,378		3,821		(11.6)%	
欧州	15		11		36.4 %	
デューデリジェンス	418		644		(35.1)%	
アセットマネジメント	649		557		16.5 %	
ファンド非連結ベース	7,972		8,099		(1.6)%	
ファンドでの売上	7,627		7,390		3.2 %	
連結消去	(649)		(542)		19.7 %	
ファンド連結ベース	14,950		14,947		0.0 %	
営業利益						
ファンド非連結	979		213		359.6 %	
ファンド	3,246		1,667		94.7 %	
ファンド連結	4,225	28.3%	1,880	12.6%	124.7 %	
純利益	533	3.6%	38	0.3%	1,302.6 %	

業績予想達成率

(単位:百万円)

	業績予想 ⁽²⁾		
	2011	率	達成率
売上高			
アドバイザー			
日本	4,058		86.5%
米国	4,250		79.5%
欧州	500		3.0%
デューデリジェンス	420		99.5%
アセットマネジメント	721		90.0%
ファンド非連結ベース	9,949		80.1%
ファンドでの売上	7,874		96.9%
連結消去	(721)		90.0%
ファンド連結ベース	17,102		87.4%
営業利益			
ファンド非連結	1,643		59.6%
ファンド	3,427		94.7%
ファンド連結	5,070	29.6%	83.3%
純利益	953	5.6%	55.9%

注(1) 2011年実績の平均為替レート: ¥79.84/US\$および¥128.06/GBP

2010年実績の平均為替レート: ¥87.81/US\$および¥135.60/GBP

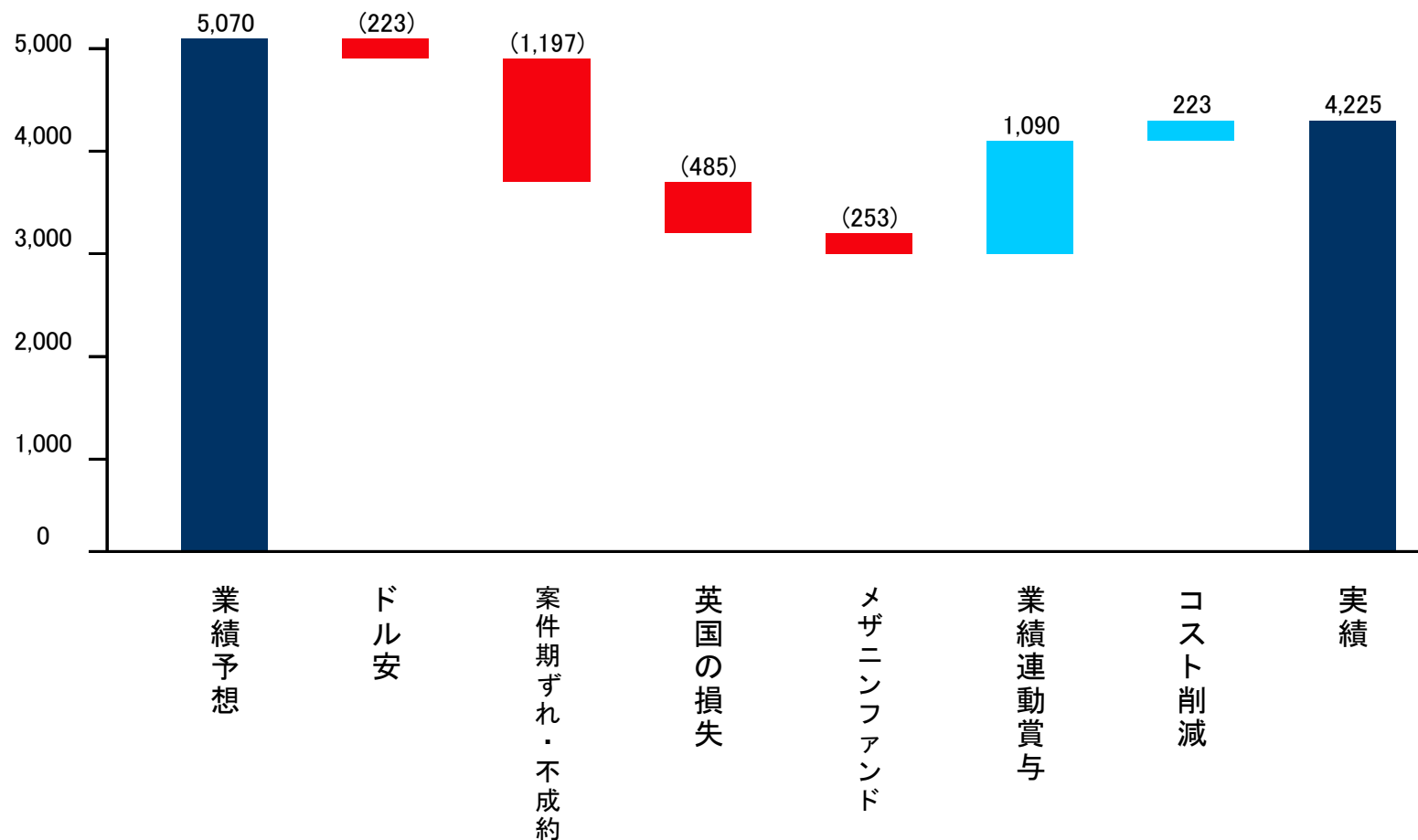
(2) 2011年業績予想の平均為替レート: ¥85.00/US\$および¥135.00/GBP

営業利益における業績予想との差異分析

ドル安、ロンドン
事務所の不振
により営業利益
は8億円ほど予
想を下回った

2012年以降、欧
州事業の抜本
的解決と収益性
の改善が可能

(単位: 百万円)



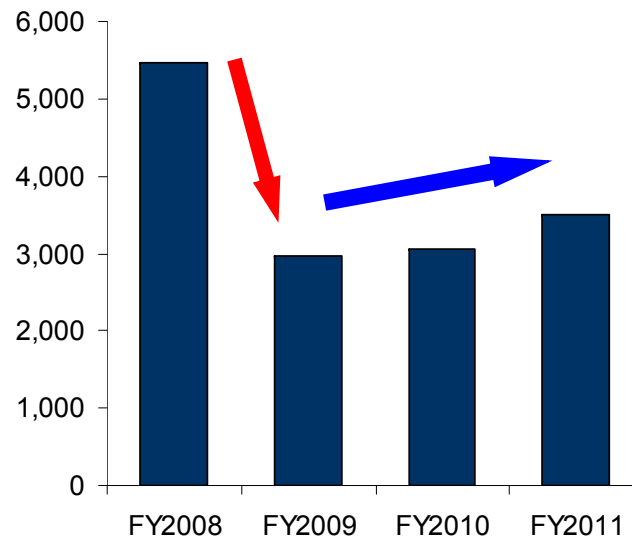
日米アドバイザー売上高の推移

日本のM&Aアドバイザー売上高は
緩やかな回復

米国のM&Aアドバイザー売上高は
USDベースでは
2008年の水準に
ほぼ戻った

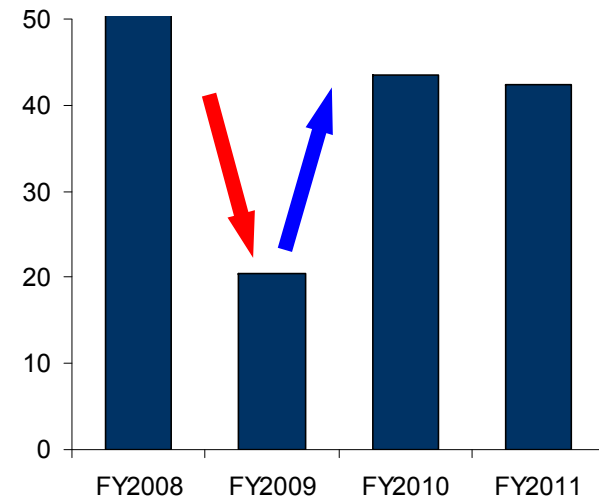
日本のM&Aアドバイザー売上高

(単位: 百万円)



米国のM&Aアドバイザー売上高

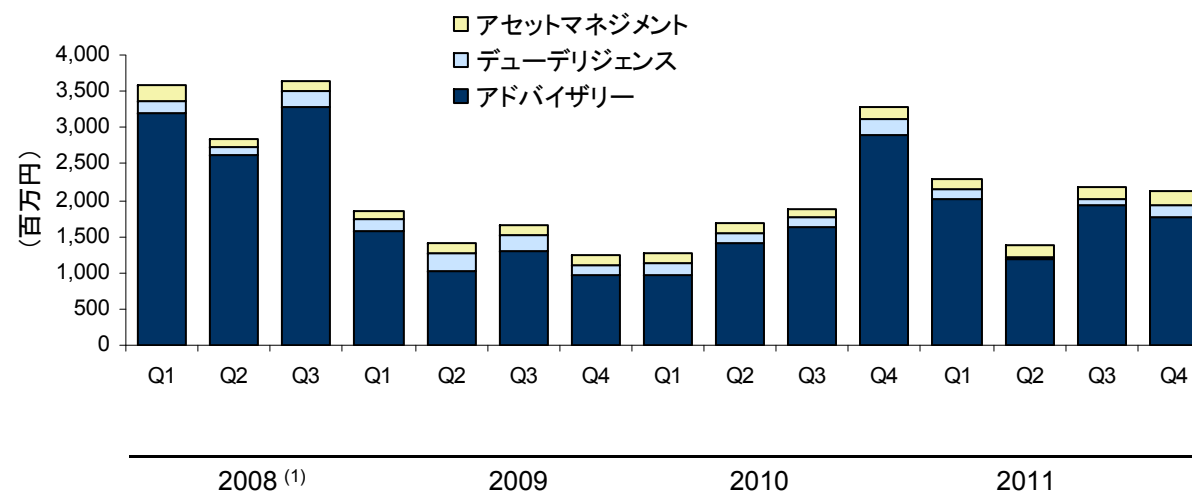
(単位: 百万ドル)



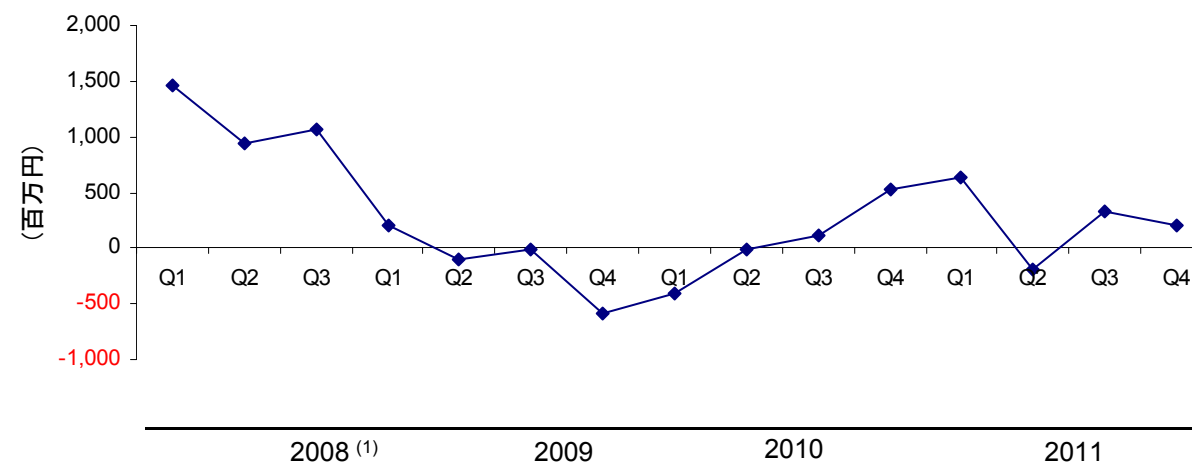
売上・営業利益の四半期推移

売上 四半期推移

2011年第2四半期の
一時的な落ち込み
を除き安定維持



営業利益 四半期推移



バランスシート

- ファンド非連結ベースの自己資本比率は79%、資産の84%は流動資産、さらなる成長のための原資を内部留保。

ファンド連結

(単位:百万円)

科目	2010 ⁽¹⁾	2011 ⁽²⁾
現預金等	8,568	8,754
売掛金	847	929
営業投資有価証券 ⁽³⁾	11,734	10,731
営業貸付金 ⁽³⁾	16,853	13,667
その他	760	539
流動資産	38,762	34,622
有形固定資産	346	265
投資有価証券	176	243
その他	537	962
固定資産	1,059	1,470
資産合計	39,821	36,093
未払法人税	32	96
その他	2,415	1,834
負債合計	2,447	1,930
株主資本	6,852	7,100
為替換算評価額等	(253)	166
少数株主持分 ⁽³⁾	30,775	26,895
純資産合計	37,373	34,163
負債・純資産合計	39,821	36,093

ファンド非連結

(単位:百万円)

2010 ⁽¹⁾	2011 ⁽²⁾
6,003	5,931
847	929
199	195
303	229
602	384
7,954	7,670
346	265
176	243
537	960
1,059	1,470
9,013	9,141
32	96
2,402	1,830
2,434	1,927
6,832	7,046
(253)	167
6,579	7,213
9,013	9,141

ファンド非連結→
の自己資本比率

79%

注 (1)2010年12月31日の為替レート : ¥81.44/US\$および¥126.41/GBP

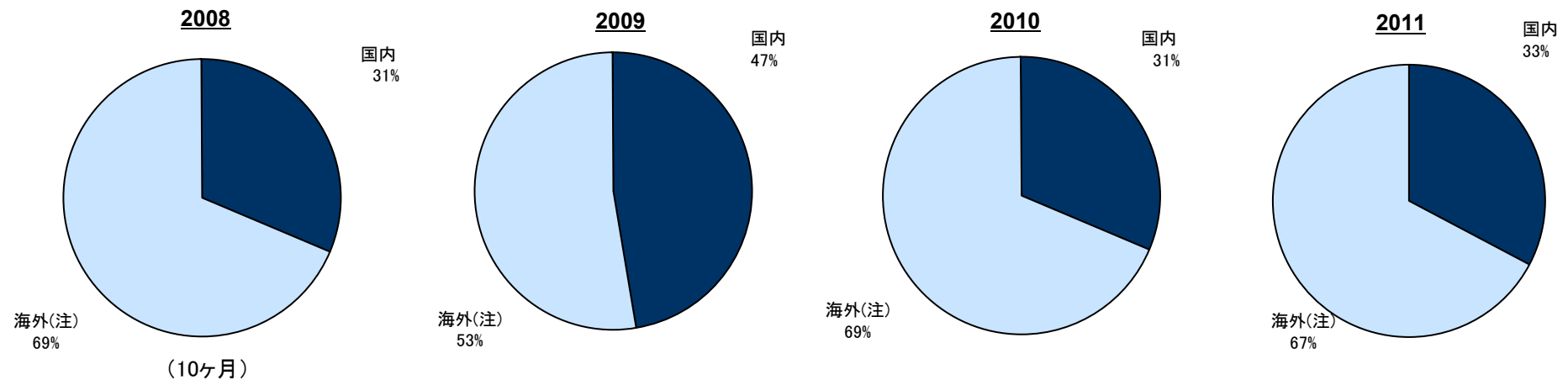
(2)2011年12月31日の為替レート : ¥77.73/US\$および¥119.78/GBP

(3)ファンド連結により影響を受ける科目

M&Aアドバイザリー売上における海外案件比率

- 2009年に落ち込んだ海外比率は70%近くまで回復
- 売上高の18%は日米共同案件

海外案件比率（金額ベース）

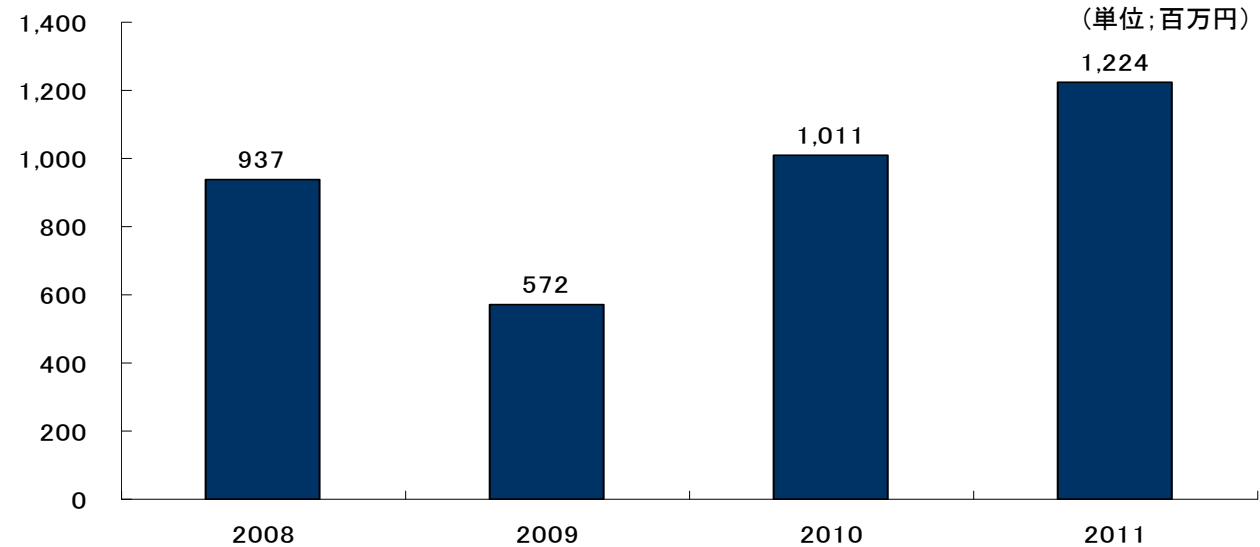


日米共同案件におけるシナジー

経営統合によるシナジー
効果が増加しつつある

日米クロスボーダー案件
を得意とするアドバイザリ
ーファームとして、日本お
よび米国のクライアントへ
の大きなセールスポイント
となっている

日米共同案件による売上



件数	5	7	10	13
日本	4	7	6	7
米国	1	0	4	6

主な案件



M&Aアドバイザーリーグテーブル - 日本

日本におけるランキング

2011年 日本のM&Aにかかわった
ファイナンシャルアドバイザー:案件数別

アドバイザー	取引金額 US\$ mil.	案件 数
1 野村證券	64,968	135
2 三井住友FG	39,030	107
3 みずほ	44,669	78
4 大和証券	28,902	61
5 モルガンスタンレー	40,760	53
6 GCAサヴィアン	4,662	43
7 KPMG	3,960	35
8 フロンティア・マネジメント	1,478	29
7 デロイト	12,582	27
10 ゴールドマンサックス	62,536	25

米国とのクロスボーダー

2011年 日本-米国案件におけるランキング
ファイナンシャルアドバイザー:案件数別

アドバイザー	取引金額 US\$ mil.	案件 数
1 GCAサヴィアン	878	9
2 みずほ	9,850	8
3 野村證券	21,610	7
3 メリルリンチ	13,664	7
5 ドイツ銀行	16,269	6
5 ラザード	8,349	6
5 モルガンスタンレー	6,937	6
5 JPモルガン	2,721	6
9 ゴールドマンサックス	20,895	5
9 シティグループ	11,618	5

インドとのクロスボーダー

2011年 日本-インド案件におけるランキング
ファイナンシャルアドバイザー:案件数別

アドバイザー	取引金額 US\$ mil.	案件 数
1 GCAサヴィアン	120	9
2 コタックマヒンドラ	105	6
3 BMRアドバイザーズ	27	3
3 三井住友FG	n.a.	3
5 みずほ	130	2
5 アーンストヤング	4	2
5 アムビットコーポレート	n.a.	2
8 ドイツ銀行	679	1
8 モルガンスタンレー	679	1
8 HSBC	679	1

米国、インドのクロスボーダー(日本関連)で第1位

出所) ブルームバーク

トピックス

International M&A Awards受賞



2010年12月

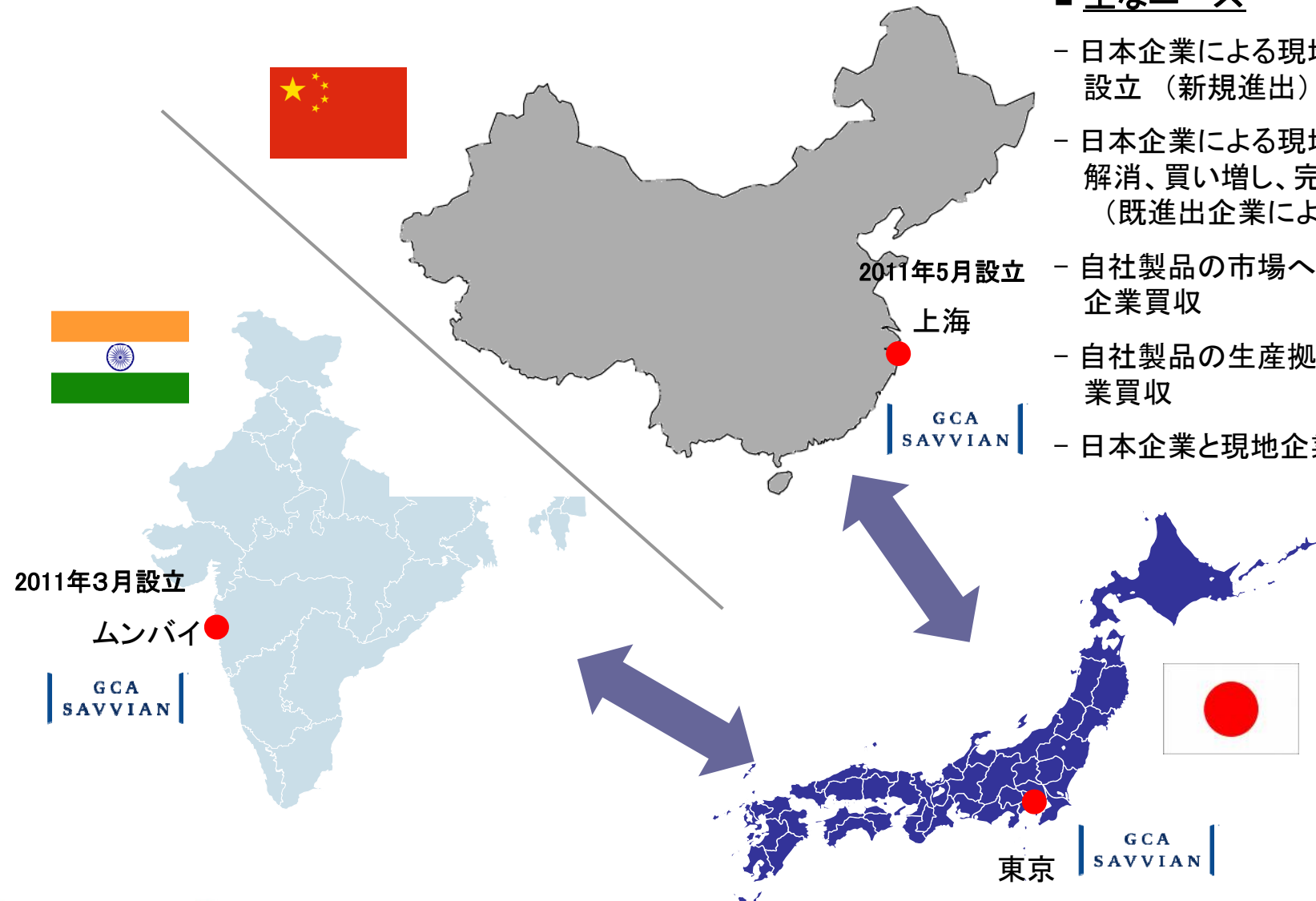
ニューヨークで開催されたInternational M&A Awardsにて、オンセミコンダクターによる三洋半導体の買収案件で下記3部門を受賞

- 1) コーポレート/ストラテジックM&A・オブ・ザ・イヤー
(500百万ドルから10億ドルのディール)
- 2) ITセクター部門
- 3) M&Aディール・オブ・ザ・イヤー
(500百万ドルから10億ドルのディール)

インド・中国の現地法人の設立

■ 主なニーズ

- 日本企業による現地企業との合併会社設立（新規進出）
- 日本企業による現地企業との合併会社解消、買い増し、完全子会社化（既進出企業によるコミットメント拡大）
- 自社製品の市場へのアクセスとしての現地企業買収
- 自社製品の生産拠点獲得のための現地企業買収
- 日本企業と現地企業の戦略的資本提携



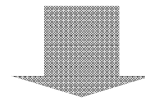
有償ストックオプションの発行 – 行使の条件

有償ストックオプションの目的

- 株主価値を向上させるための従業員へのインセンティブ
- 株主と従業員の目標を一致させる
 - 従業員の離職率を低下させる(未行使オプションの消滅)
 - 競合によるヘッドハンティングコストを増加させ人材流出を防ぐ
- 経験豊富なシニアバンカーの採用手段とする
- ただし、希薄化しないよう施策を打つ
- プロフェッショナルによる長期的な株主価値の創出

行使条件

- 1) 2012年-2015年の4期間のうちいずれかで **ROE 20%** を達成すること
- 2) 株価が行使価額の半分になったら権利は消滅する
(92,700 yen × 0.5 = 46,350 yen)



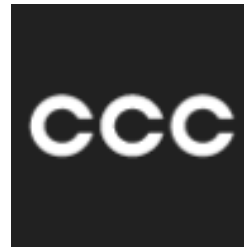
株主としてのプロフェッショナルへのインセンティブ

当期における象徴的な案件



アドバンテストによる
Verigyの買収

2011年3月



カルチュア
コンビニエンス
クラブによるMBO

2011年10月



富士フィルムホールディングス
によるSonoSiteの買収

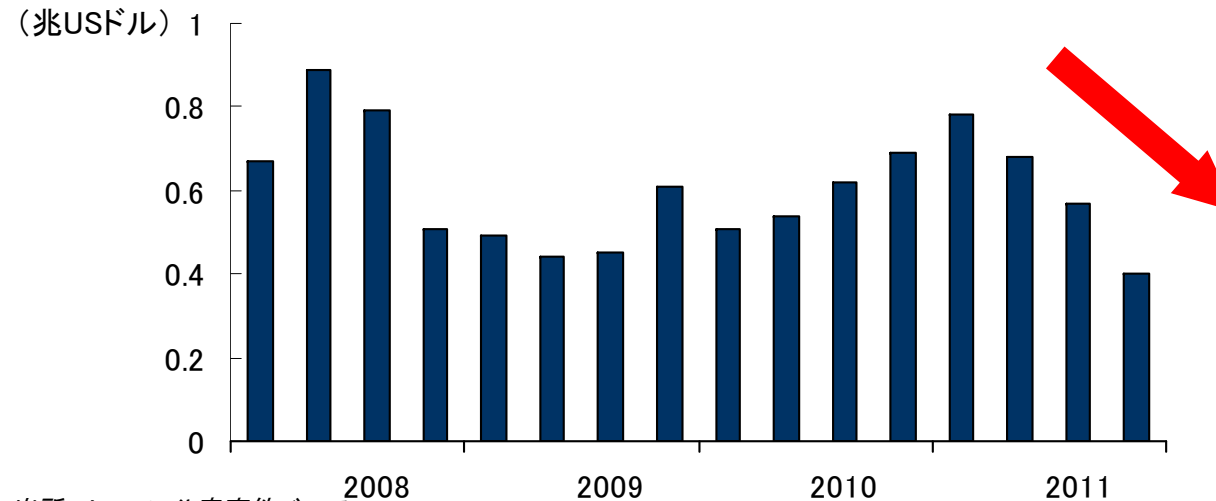
2011年12月（継続中）

2012年12月期の業績予想

グローバルおよび日本国内のM&A市場は昨年末に減速

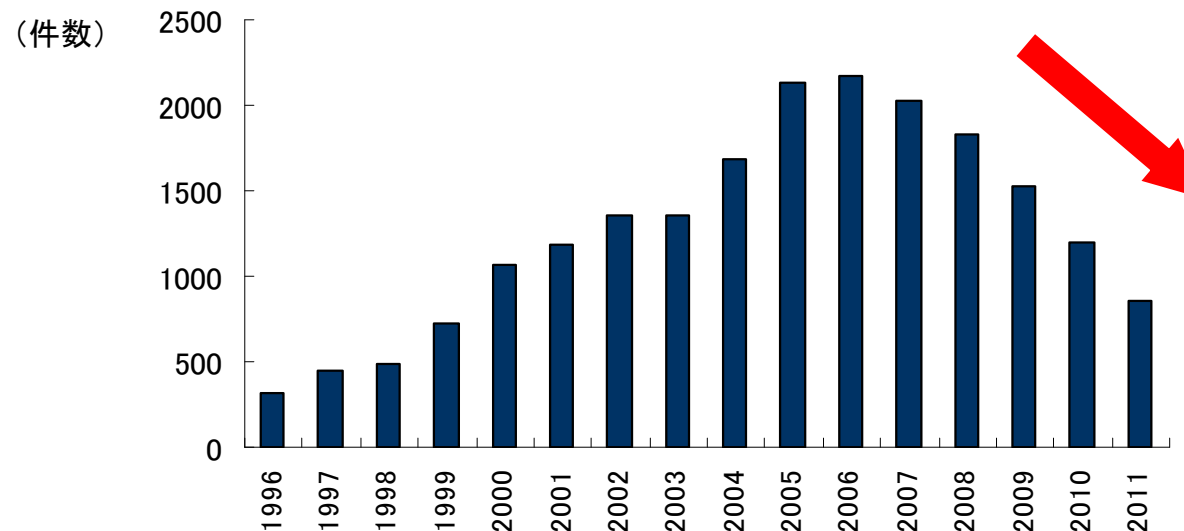
グローバルM&A
市場は2011年後
半に減速

グローバルM&A市場



日本企業同士の
M&Aは2006年を
ピークに減速

日本企業同士のM&A市場

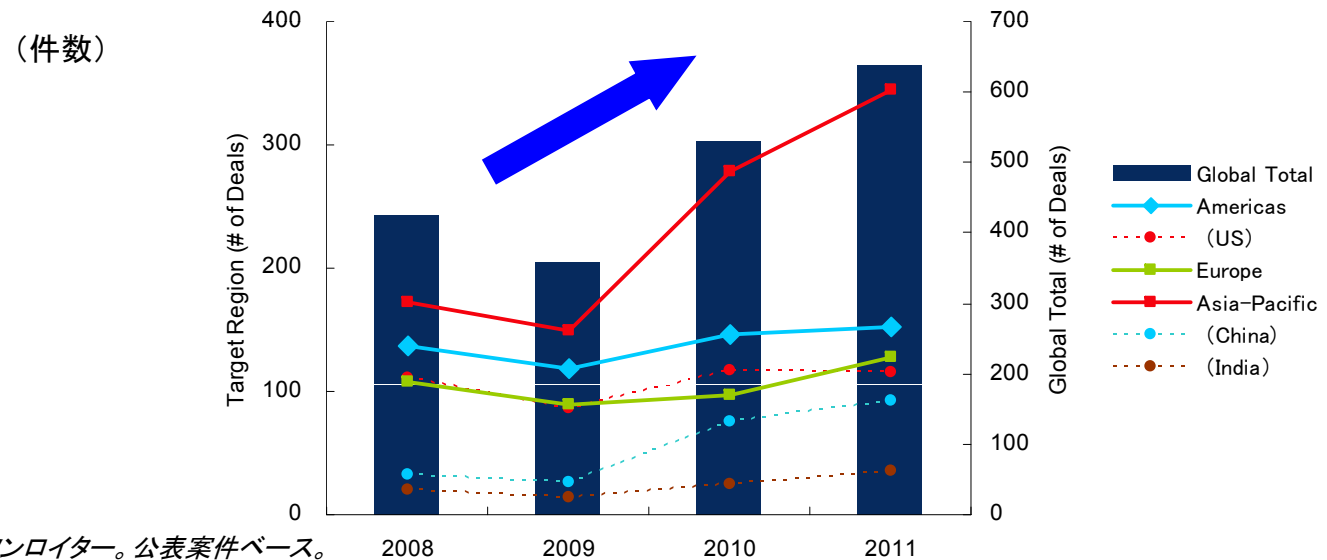


クロスボーダーM&AとハイテクM&Aは増加傾向

M&A市場の減速
の中で日本企業に
よるクロスボーダ
ーと米国の成長セ
クターに強いGCA
サヴィアンは2012
年においても健全
な成長を目指す。

米国インターネット
業界M&Aの市場拡
大傾向

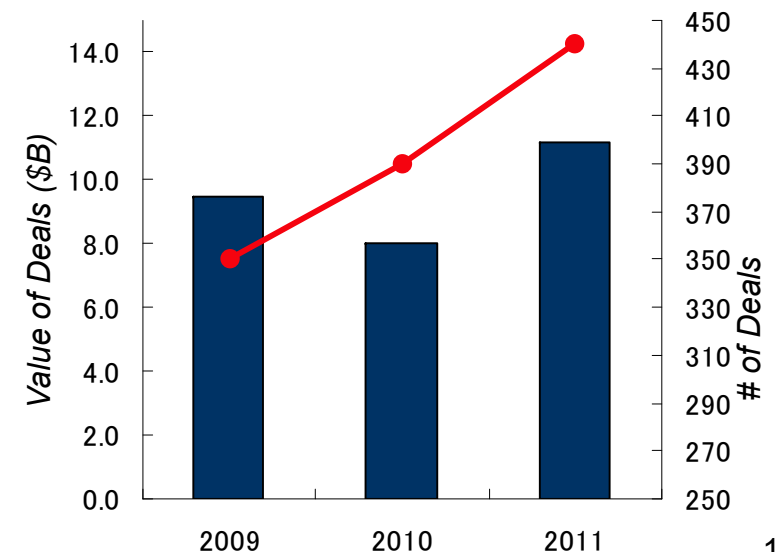
日本企業によるクロスボーダー案件



米国ハイテクM&Aの状況

2011年 米国インターネット業界のランキング ファイナンシャルアドバイザー: 案件数別

アドバイザー	案件数
1 GCAサヴィアン	7
2 エヴァコア	5
3 モルガンスタンレー	4
4 UBS	4
5 JPモルガン	4
6 カタリストパートナーズ	4
7 メリルリンチ	4
8 モントゴメリー	4
9 ペットスカイプルナー	4
10 ドイツ銀行	3



出所: 451 Reserch Tech M&A banking review 2011

2012年12月期の業績予想

- ・ ファンド非連結において営業利益で25%、純利益で30%の増益を目指す
- ・ ファンドでは2012年中の大きな投資売却案件を予定していない
- ・ この結果、ファンド連結ベースで売上・営業利益は2011年を大きく下回る

ファンド連結			
	2011/12期 実績 ⁽¹⁾	2012/12期 予想 ⁽²⁾	増減率 %
売上高			
アドバイザー			
日本	3,512	3,792	8.0 %
米国	3,393	3,750	10.5 %
デューデリジェンス	418	420	0.5 %
アセットマネジメント	7,627	1,938	(74.6)%
売上高合計	14,950	9,900	(33.8)%
営業利益	4,225	2,430	(42.5)%
純利益	533	700	31.3 %

ファンド非連結			
(単位: 百万円)			
	2011/12期 実績 ⁽¹⁾	2012/12期 予想 ⁽²⁾	増減率 %
	3,512	3,792	8.0 %
	3,393	3,750	10.5 %
	418	420	0.5 %
	649	672	3.5 %
	7,972	8,634	8.3 %
	979	1,219	24.5 %
	499	688	37.9 %

コーポレートゴール

コーポレートゴール

2011年12月期のコーポレートゴールと評価

- (1) 財務目標の達成
- (2) 日本地域のコスト削減
- (3) 日米との連携による欧州地域自立化
- (4) クロスボーダー日米欧の共同案件については3倍増
- (5) 案件フローを有するシニアバンカーの獲得
- (6) メザニンファンド第3号の立ち上げを成功させる
- (7) 経営理念の観点からのグローバル体制確立戦略策定(2012年完了目標)



2012年12月期のコーポレートゴール

- (1) 日米クロスボーダーの共同案件については30%増
- (2) 日米クロスボーダー以外の日本案件については20%増
- (3) 東証1部上場およびIR活動による知名度向上
- (4) 日米との連携による欧州地域の黒字化
- (5) 経営理念の観点からのグローバル体制確立戦略策定(2012年完了目標)
- (6) ROE20%達成に向けたコスト構造改革の立案・実行

“ Trusted Advisor For Client’ s Best Interest ”

当社は世界で唯一のグローバルな「上場M&Aソリューショングループ」=「社会の公器」として価値創出型のM&Aソリューションを提供することにより、クライアントの成長と世界経済の発展に貢献してまいります



本資料は、GCAサヴィアングループ株式会社の事業及び業界動向についてのGCAサヴィアングループ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。GCAサヴィアングループ株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。本資料における将来の展望に関する表明は、本資料公表日現在において入手可能な情報に基づいて、GCAサヴィアングループ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載を更新し変更するものではありません。